

令和元年度 子ども議会の提案について

進捗状況
◎実施(実施見込み) ○実施予定
☆実施しない ◇その他

番号	グループ	提案・質問内容	答弁担当局	担当課	進捗状況	実 施 内 容
1	① １０年後、こんな学校になったらいいな。	・VRを活用した学校での授業について	教育委員会	学校教育部教育指導課	◇	VR動画を活用することで、自分がその空間にいるような感覚になり、自主的に活動に参加し、主体的な学びをもたらすメリットも生まれるかもしれません。とても夢のある提案です。導入に向け課題はありますが、今後の参考にしたいと考えます。
2		・学校のバリアフリーについて	教育委員会	教育総務部学校施設課	○	これから造る学校はバリアフリーを前提としたものとして整備します。既存の学校については、少しでも多くの方が使いやすいよう、可能な限りのバリアフリー化を改修工事の中で実施します。
3	② １０年後、こんなまちになったらいいな（都市）。	・廃校になった学校を複合施設として利用することについて	財政局	資産経営部資産経営課	◇	廃校となった小学校をコミュニティセンターや障害者施設、高齢者施設等と複合化した事例があります。また、レストランではないですが、廃校を高等特別支援学校にした事例では、そこに作業学習の一環としてカフェを設置した事例もあります。今後も、廃校となった跡施設については、市民の皆様の意見を頂きながら、利活用について検討していきます。
4		・交通事故を減らすため交差点にスケルトンの歩道橋や、人を守るための柵が自動に出てくる歩道（横断歩道）の建設について	建設局	土木部土木保全課 土木部土木管理課	◇	スケルトンの歩道橋のような、歩く人が安全で楽しい空間をどのようにしたら作っていただけるのか、大人になると車を運転する側の発想になりがちなので、皆さんのように歩くということから街を考え直す発想を大事にしていきたいと考えています。10年後には、自動運転が実現したり、どの車にも衝突防止機能がついて、人を察知して自動的に止まったりするようになっていると思われますので、歩道（横断歩道）側に車を止める機能を付けるのがよいのか、どのような安全対策が効果的か検討する必要があると考えています。
5	③ １０年後、こんなまちになったらいいな（里山）。	・植樹や間伐をするなどし、里山を守る取組について	経済農政局	農政部農政センター 農業経営支援課	○	今までも森林ボランティア団体の方々の手分けをして里山の手入れをしてくださっており、市もその活動に対し支援をしています。さらに来年度からは、森林ボランティアの技術向上や里山について多くの人に知っていただくための活動にも支援を広げます。
6		・海辺に面した里山づくりについて	都市局	公園緑地部 緑政課	◇	「海辺」と「里山」は、縄文時代から続く千葉市を特徴づける重要なものであり、この2つを結びつけることはとても魅力的な提案です。現在、稲毛海浜公園を新しい公園へと生まれ変わるよう、民間事業者とともにリニューアルに取り組んでいますので、今後の展開の参考にしたいと考えます。
7		・里山の自然を利用したアスレチックや生態園の建設について	経済農政局	農政部農政センター 農業経営支援課	◇	里山を含めた森林の持つ、水を蓄えておく機能、二酸化炭素を吸収し蓄えておく機能、レクリエーションの場や、野生動物や虫、植物の生息の場としてなどの多面的な機能を守り、多くの人が森に親しむことができるための森林整備の方法について検討を進めます。
8	④ １０年後、こんなまちになったらいいな（海辺）。	・海をきれいにするために浄水装置の設置や海藻や二枚貝を増やしたりする取組について	環境局	環境保全部環境規制課	◇	生態系への影響など導入に向け課題はありますが、今後の技術の進展により導入が進むことも考えられます。ご提案内容を参考としつつ、引き続き多くの方々と連携しながら、有効な取組みを進めていきます。
9		・海辺に遊具を一定の期間設置するなど、人がたくさん集まってくるような施設の建設やイベントの開催について	都市局	海辺活性化推進課 公園緑地部 緑政課	◇	海辺に人がたくさん集まり、より魅力的で賑わいのある稲毛海浜公園とするため、いなげの浜のリゾート感あふれる「白い砂浜」への改修が、令和元年10月に完成しました。今後は白い砂浜で、様々なイベントを開催していく予定です。引き続き民間事業者とともにリニューアルに取り組んでいきますので、この素晴らしいアイデアを今後の参考にしたいと考えます。
10	⑤ １０年後の千葉市の自慢を考えよう。	・2Rの推進で千葉市の環境を考えた取組について	環境局	資源循環部廃棄物対策課	◎	今後もリサイクル情報コーナーの活用やフリーマーケット・リユースショップなどに係る情報提供など、市民の皆さんがリユースしやすい環境づくりを進めるとともに、まずは「ごみを出さない」「ごみにしない」などリデュースの観点から意識を持ってもらえるよう、周知啓発に努めます。また、民間事業者が設置する不用品回収ボックスなどもあることから、それらの活用について周知していきます。
11		・千葉都市モノレールに誰もが乗車したくなるような工夫について	都市局	都市部交通政策課	◎	新たな車両を導入し、令和元年12月25日から営業運転を開始しました。床面にガラス窓を設置した従来のアーバンフライヤーのデザインをベースに、座席をローバックシートに変更する等、眺望性を向上させています。
12		・動物公園の夜の開園や加曽利貝塚の施設改修、レストランの整備等をして千葉市の施設を魅力あるものにする取組について	都市局	公園緑地課動物公園	◇	夜の開園については、飼育動物の多くが夜間は展示場ではなく動物舎で食事や睡眠をとる必要があるため、難しいです。夜間照明など園内のインフラ整備を含めて実施を検討していきたいです。
			教育委員会	生涯学習部文化財課	◇	現在、新博物館や史跡の整備を進めており、その中でレストランや新たな椎情報技術を使った展示など、楽しく見て回るための工夫を検討しています。
			こども未来局	こども未来部こども企画課	◎	「こども・若者のカワークション」において、動物公園のVR動画を撮影し、PRする取組を行いました。子どものアイデアを活かし、普段見られない動物の様子を撮影し、映像をホームページ等で活用していきます。